利用調整の優先基準

観点	内 容	点数	説明
大会等の性格	国際・全国大会等	3 0	○「国際大会等」とは、ワールドカップやアジア競技大会等、海外のチームが参加する大会
			等とする。
			○「全国大会等」とは、国民体育大会等、北海道・東北・関東・中部・近畿・中国・四国・
			九州の各地域ブロックの3分の2以上の地域ブロックから参加者がある大会等とする。
			また、日本リーグ等、全国各地を転戦する大会、全国大会の決勝等を含むものとする。
	西日本・中部・東海等の	2 0	○「西日本・中部・東海等の持ち回り大会等」とは、国民体育大会ブロック予選等、参加
	持ち回り大会等 		者が愛知県を含む3県以上の地域から参加者がある大会で、且つ参加地域で開催地を持ち
			回る大会等とし、原則、前年度に本市で開催実績がある大会は、持ち回りの大会とはしな いものとする。
		1 0	V·ものとする。 ○「県・市・区単位の大会等」とは、愛知県大会や名古屋市大会、各区大会等、県単位、
	(持回りでない東海大	1 0	市単位、区単位で開催され、それぞれ愛知県内、名古屋市内、区内からの参加者がある大
	(ハロ) (場 / / / / / / / / / / / / / / / / / /		会等で、持ち回りをしない西日本・中部・東海の大会等も含むものとする。
	学区、地域単位の大会等	5	○「学区、地域単位の大会等」とは、学区内、地域居住者の方が参加する大会等及び上記
			に該当しない大会等とする。
主催団体	市又は市の機関	2 0	○「市の機関」とは、名古屋市が構成団体の一員として参加する実行委員会等を含むもの
(「使用希望			とする。
表」の主催団	国・県・市スポーツ協会	1 5	○「国・県・市スポーツ協会加盟団体」とは、(公財)日本スポーツ協会・(公財)愛知県
体名に記載さ	加盟団体、学校、学校教		スポーツ協会・(公財) 名古屋市教育スポーツ協会が作成している名簿に当該年度の 10 月
れた団体を主	育関係団体(県高体連		1日に登載されている団体とする。
催者とする。)	等)、区関係団体、学区		なお、その支部や下部組織が独自に開催するものは、当該加盟団体の主催として扱わな
	関係団体		いものとする。
	等		○「学校」とは、学校教育法第1条で規定する学校(大学を除く。)及び幼稚園に準ずるも のよりて保存圏、幼児圏な会なれのよせる
			のとして保育園、幼児園を含むものとする。 ○「学校教育関係団体」とは、「スポーツ施設の使用料の減免に関する取扱要綱」に規定す
			○「子校教育房が団体」とは、「ハホーノ施設の使用料の減光に関する取扱安補」に就足する る団体とするが、減免の有無とは関係しないものとする。
			□○「区関係団体、学区関係団体等」とは、原則、団体名に当該区や学区名が入り、且つ区
			や学区の居住者等により構成される団体とし、区政協力委員会、PTA、子ども会等の地域活
			動団体等とする。
	上記以外	5	
大会規模	参加者数 1,000 人以上	7	○大会規模は、開催日数が2日以上の大会等は、大会等を通じての延べ人数ではなく、
(参加者数、	800 人~999 人	5	1日あたりの大会の観客を含めた参加者数とする。その場合の1日あたりの参加者数とは、
観客を含む)	500 人~799 人	4	1 番多い日の人数とする。
	300 人~499 人	3	
	100 人~299 人	2	
→提回 <i>比</i> > 1.	100 人未満	1 0	○左並のため右則のため、1 □の、並の反ハナをはよて担人よ 1 □ □ □ □ ▽ ▽ ▽ ▽ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
主催団体ごとの希望延日数	2 日	1 8	○午前のみや夜間のみ等、1 日の一部の区分を希望する場合も 1 日として通算する。 ○第1競技場、第2競技場それぞれ 1 日として通算する。
▼ → → 和 王 严 H 数	2 □ 3~5 目	1 3	○第1 競技場、第2 競技場では11 日 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
	6~10 日	1 1	
	11~30 日	7	
,	31~50 日	6	
	51~80 日	5	
	81~120 日	4	
	121~160 日	3	
	161~200 日	2	
	201 日以上	1	
大会の希望	平日のみ希望	1 5	○「大会の希望日程」の点数は、大会日程を通じて一律に同じ点数とする。複数の「使用
日程	上記及び下記以外	1 0	希望表」に渡る場合でも大会名で区別し扱うものとする。
	日曜日を含む希望	2	

観	点	内	容	点数	説	明
前年度第	 実績	前年度実績あ	り	1 0	○実績の有無は、主催団体、大会名及び	開催日数を比較して判断するものとし、大会名が
		前年度実績な	L	5	相違するものは、新規の大会としての取り扱いとする。	
	(新規含む)			○西日本・中部・東海等の持ち回り大会は、前年度を前回と読み替える。		
					○「前年度実績」の点数は、当該大会の前	前年度の開催の有無及び日数を比較し、希望日数
					が実績を超える場合は、相応する分のみる	を実績(例:希望日数が3日で実績が1日の場合
					は、相応する1日のみを10点)とする。	
					○前年度に名古屋市立体育館を使用せず、	それ以外の施設(他の市町村の体育館、学校の
					体育館等)を使用しており、かつ、前々な	年度に名古屋市立体育館を使用した実績がある場
					合は「前年度実績あり」を「前々年度実績	責あり」と読み替える。(※)
					※工事による休館の影響が見込まれたため	め、前年度に名古屋市立体育館を使用できなかっ
					た期間の対応とする。また、日本ガイシス	スポーツプラザの使用実績については、令和8年
	度分利用調整に限り、令和5年度実績で		も可とする。			